

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年8月12日

【四半期会計期間】 第11期第1四半期(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

【会社名】 弁護士ドットコム株式会社

【英訳名】 Bengo4.com, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 兼 CEO 元榮 太一郎

【本店の所在の場所】 東京都港区六本木二丁目4番5号

【電話番号】 03-5549-2555

【事務連絡者氏名】 取締役 CFO 杉山 慎一郎

【最寄りの連絡場所】 東京都港区六本木二丁目4番5号

【電話番号】 03-5549-2555

【事務連絡者氏名】 取締役 CFO 杉山 慎一郎

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第11期 第1四半期 累計期間	第10期
会計期間		自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	(千円)	231,956	690,281
経常利益	(千円)	53,832	156,729
四半期(当期)純利益	(千円)	35,206	112,609
持分法を適用した場合の投資利益	(千円)		
資本金	(千円)	417,440	417,440
発行済株式総数	(株)	普通株式 7,231,400	普通株式 7,231,400
純資産額	(千円)	916,377	881,170
総資産額	(千円)	1,022,961	1,027,795
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	4.86	16.45
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	4.69	15.91
1株当たり配当額	(円)		
自己資本比率	(%)	89.6	85.7

- (注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。  
 2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため記載しておりません。  
 4. 1株当たり配当額については、第10期および第11期第1四半期累計期間は無配のため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、有価証券届出書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。なお、当社は、前第1四半期累計期間について四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っていません。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などにより、企業収益や雇用情勢が改善し、まだ、先行きの不透明感は拭えないものの、景気は緩やかな回復基調で推移しています。

当社を取り巻くインターネット関連市場につきましては、スマートフォンやタブレット端末の需要が好調に推移していることに後押しされ、インターネット利用人口は平成25年末時点で10,044万人（前年比4.1%増）と継続的に増加しております。平成27年3月末時点の移動系通信の契約数は、1億5,722万回線（前期比1.6%増）と増加が続いております。（出所：総務省「情報通信白書平成26年度版」「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表（平成26年度第4四半期（3月末））」）。

このような事業環境のもと、当社は、“専門家をもっと身近に”を経営理念として、法律相談ポータルサイト「弁護士ドットコム」および税務相談ポータルサイト「税理士ドットコム」を通じた、インターネットメディア事業を運営してまいりました。

「弁護士ドットコム」では、ユーザーに向けた有益なコンテンツの提供やユーザビリティの向上に注力するとともに、身近な話題を弁護士が法的観点から解説するオウンドメディア「弁護士ドットコムニュース」の記事配信による認知度向上に努めた結果、平成27年6月における月間訪問者数は552万人（前年同月比7.5%増）となりました。これにより、当事業年度末時点の「弁護士ドットコム」の会員登録弁護士数が8,235人（前年同月比19.7%増）、そのうち、弁護士マーケティング支援サービスの有料会員登録弁護士数が1,654人（前年同月比72.1%増）となりました。また、「弁護士ドットコム」の有料会員サービスの有料会員数が52,181人（前年同月比50.6%増）となり、各サービスの会員数の増加が順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は231百万円、営業利益54百万円、経常利益53百万円、四半期純利益35百万円となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第1四半期会計期間末の総資産は1,022百万円となり、前事業年度末と比較して4百万円の減少となりました。その主な要因は、売掛金が減少したこと等によるものであります。

##### （流動資産）

当第1四半期会計期間末の流動資産は、942百万円となり、前事業年度末と比較して9百万円の減少となりました。これは主に前払費用が増加（前事業年度比9百万円増加）したものの、売掛金が減少（前事業年度比15百万円減少）、および繰延税金資産が減少（前事業年度比3百万円減少）したこと等によるものであります。

##### （固定資産）

当第1四半期会計期間末の固定資産は、76百万円となり、前事業年度末と比較して4百万円の増加となりました。これは主にソフトウェアが増加（前事業年度比5百万円増加）したこと等によるものであります。

##### （流動負債）

当第1四半期会計期間末の流動負債は、106百万円となり、前事業年度末と比較して40百万円の減少となりました。これは主に未払金が増加（前事業年度比7百万円増加）したものの、未払法人税等が減少（前事業年度比35百万円減少）、および未払消費税等が減少（前事業年度比13百万円減少）したこと等によるものであります。

( 固定負債 )

当第 1 四半期会計期間末の固定負債はありません。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、916百万円となり、前事業年度末と比較して35百万円の増加となりました。これは四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加(前事業年度比35百万円増加)したことによるものであります。

(3) 経営成績の分析

(売上高)

売上高は231百万円となりました。内訳は、弁護士マーケティング支援サービス153百万円、有料会員サービス44百万円、税理士マーケティング支援サービス17百万円、広告その他サービス16百万円であります。

(売上総利益)

売上原価は、34百万円となりました。これは主に、ソフトウェアの開発や制作に係る人件費であります。この結果、売上総利益は197百万円となりました。

(営業利益)

販売費及び一般管理費は、142百万円となりました。これは主に、人件費、広告宣伝費等であります。この結果、営業利益は54百万円となりました。

(経常利益)

経常利益は、53百万円となりました。

(四半期純利益)

法人税等は、18百万円となりました。この結果、四半期純利益は35百万円となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	16,000,000
計	16,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成27年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成27年8月12日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協 会名	内容
普通株式	7,231,400	7,231,400	東京証券取引所 (マザーズ)	単元株式数は100株 であります。
計	7,231,400	7,231,400		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成27年4月1日～ 平成27年6月30日		7,231,400		417,440		383,134

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成27年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 7,230,300	72,303	
単元未満株式	普通株式 1,100		
発行済株式総数	普通株式 7,231,400		
総株主の議決権		72,303	

(注) 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成27年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

該当事項はありません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)及び第1四半期累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

### 3 四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

### 4 最初に提出する四半期報告書の記載上の特例について

当四半期報告書は第1四半期に係る最初に提出する四半期報告書であるため、「企業内容等開示ガイドラインの24の4の7-6」の規定に準じて前年同四半期との対比は記載しておりません。



1 【四半期財務諸表】  
(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	807,132	806,154
売掛金	130,121	115,091
貯蔵品	1	1
前払費用	12,330	21,431
繰延税金資産	5,412	2,332
その他	28	435
貸倒引当金	3,120	2,900
流動資産合計	951,905	942,547
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,046	7,766
工具、器具及び備品(純額)	13,136	13,245
建設仮勘定	307	
有形固定資産合計	21,490	21,012
無形固定資産		
ソフトウェア	30,687	36,029
ソフトウェア仮勘定	1,592	1,512
特許権		14
商標権	334	324
無形固定資産合計	32,613	37,880
投資その他の資産		
敷金及び保証金	14,981	14,882
長期前払費用	662	754
繰延税金資産	1,519	1,732
投資その他の資産合計	17,163	17,369
固定資産合計	71,268	76,262
繰延資産		
株式交付費	4,621	4,151
繰延資産合計	4,621	4,151
資産合計	1,027,795	1,022,961
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	34,087	41,838
未払費用	25,490	29,204
未払法人税等	53,006	17,176
未払消費税等	24,709	10,935
前受金	5,329	1,886
預り金	3,992	5,532
その他	7	9
流動負債合計	146,624	106,584
負債合計	146,624	106,584

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	417,440	417,440
資本剰余金	383,134	383,134
利益剰余金	80,595	115,802
株主資本合計	881,170	916,377
純資産合計	881,170	916,377
負債純資産合計	1,027,795	1,022,961

(2) 【四半期損益計算書】

【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	231,956
売上原価	34,741
売上総利益	197,215
販売費及び一般管理費	142,972
営業利益	54,242
営業外収益	
違約金収入	60
雑収入	0
営業外収益合計	60
営業外費用	
株式交付費	470
営業外費用合計	470
経常利益	53,832
税引前四半期純利益	53,832
法人税、住民税及び事業税	15,759
法人税等調整額	2,866
法人税等合計	18,625
四半期純利益	35,206

【注記事項】

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
減価償却費	4千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、インターネットメディア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

項目	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	4円86銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益金額(千円)	35,206
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	35,206
普通株式の期中平均株式数(株)	7,231,400
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4円69銭
(算定上の基礎)	
四半期純利益調整額(千円)	
普通株式増加数(株)	265,181
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前会計年度末から重要な変動があったものの概要	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 8月12日

弁護士ドットコム株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 須 藤 修 司 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 植 木 貴 幸 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている弁護士ドットコム株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第11期事業年度の第1四半期会計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)及び第1四半期累計期間(平成27年4月1日から平成27年6月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、弁護士ドットコム株式会社の平成27年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。